

三浦半島から採集された カマキリ (アユカケ) (スズキ目 : カジカ科)

齋藤和久 *・萩原清司 **・

出島誠一 ***

Cottus kazika (Perciformes: Cottidae)
collected from the Miura Peninsula

SAITOU Kazuhisa*, HAGIWARA
Kiyoshi** and DEJIMA Seiichi***

キーワード: カマキリ, アユカケ, カジカ科, 三浦
半島, 分布

Key words: *Cottus kazika*, Cottidae, Miura Peninsula,
distribution

はじめに

カマキリ (別名のアユカケで呼ばれることも多い) *Cottus kazika* Jordan and Starks, 1904 は, スズキ目カジカ科カジカ属の日本固有の淡水カジカの一種で, 標準体長は最大で 250 mm に達し, 産卵のために川を下り沿岸域で産卵する降河回遊魚である。その分布は, 太平洋沿岸では青森県から高知県にそそぐ河川の河口域から中流域に生息する (中坊編, 2013)。本種は全国的には減少しており (杉本, 1995), 環境省のレッドリストでは, 絶滅危惧Ⅱ類として掲載されている (<http://ikilog.biodic.go.jp/Rdb/booklist> : 2016 年 9 月 8 日現在)。

これまで県内の河川からは, 早川, 酒匂川および相模川の県西部から中央部の比較的規模が大きい河川に出現していたが, 堰の影響や水質悪化などにより著しく減少した (勝呂, 1996)。最近, 相模川や酒匂川では, 個体数増加の兆しが見られる (勝呂・瀬能, 2006) もの, 他河川からの採集は極め

て稀であるため, 県のレッドデータ生物調査報告書 2006 では, 絶滅危惧ⅠA 類とされている (勝呂・瀬能, 2006)。また, 最近の県内の調査でも, 相模川, 金目川, 中村川および山王川の 4 河川からカマキリが記録されている (神奈川県環境科学センター, 2014)。三浦半島では, 下山川から採集されたとの記述があるが, 標本については触れられておらず (明仁親王, 1972), これまで標本に基づく正式な記録はない。

今回, 2016 年 8 月 27 日に逗子市の田越川で行われた自然観察会において, 参加者によりカマキリ 1 個体が採集されたので, 三浦半島からの標本に基づく本種の記録として報告する。また, 2011 年 8 月 21 日に鎌倉市の滑川から採集された標本が横須賀市自然・人文博物館に保存されていたので合わせて報告する。なお, 本報告にあたり, 標本の提供をいただいた長谷川孝一氏および田越川自然観察会参加者の皆様, 文献について御教示いただいた神奈川県水産技術センターの岡部久氏に感謝の意を表する。

材料と方法

標本は 10%ホルマリンで固定後, 70%エタノール水溶液中で横須賀市博物館魚類資料 (YCM-P) として保存した。また, 種の学名および和名は中坊編 (2013) に従った。

供試標本

YCM-P45277, 1 個体, 2011 年 8 月 21 日, 神奈川県鎌倉市小町, 滑川・東勝寺橋下流 (35.32110N, 139.55778E; 第 1 図), 長谷川孝一採集, タモ網。

全長: 43.3 mm, 標準体長: 35.1 mm, 頭長: 13.9 mm, 体高: 9.0 mm, 尾柄高: 3.0 mm (第 2 図)。

YCM-P46055, 1 個体, 2016 年 8 月 27 日, 神奈川県逗子市桜山, 田越川・池子川合流点 (35.29868N, 139.58850E; 第 1 図), 観察会参加者採集, タモ網。

全長: 97.6 mm, 標準体長: 81.9 mm, 頭長: 31.5 mm, 体高: 19.9 mm, 尾柄高: 6.8 mm (第 3 図)。

* 神奈川県環境科学センター 〒254-0014 神奈川県平塚市四之宮 1-3-39

** 横須賀市自然・人文博物館 〒238-0016 神奈川県横須賀市深田台 95

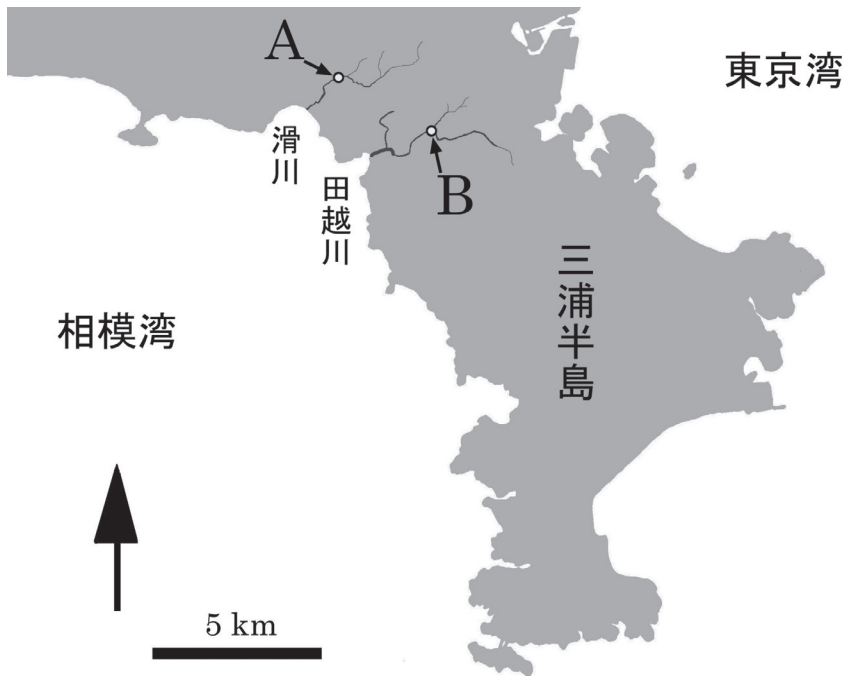
*** ずしし環境会議・まちなみと緑の創造部会 〒249-0002 神奈川県逗子市山の根 1-4-15-507

供試標本は両個体とも、頭部は大きく、後頭部には目立った棘はない；背側に三つの鞍状の斑紋がある；口は大きく、口蓋骨に歯がある；前鰓蓋骨に4本の棘を有し、最上位の棘は上方に強くまがる（第2, 3図）。生鮮時の体色は、腹部を除く体幹部が暗褐色で、下顎から尾柄下部にかけては白色（第2, 3, 4図）。

これらのことからカマキリ *C. kazika* と同定され

た。年齢査定は実施していない。

滑川の採集場所の詳細は不明であるが、田越川の採集場所は、両岸はコンクリート護岸で、川幅は約10 mである。底質は砂礫で形成され、所々に10～30 cmの転石やあまり石がある。田越川河口から採集場所までは約2.4 kmあり、河川勾配は緩やかであるが潮汐の影響は受けていない（萩原ほか、2008）。



第1図 採集地点図。A, YCM-P45277 鎌倉市小町東勝寺橋下流 (35.32110N, 139.55778E); B, YCM-P46055 逗子市桜山田越川・池子川合流点 (35.29868N, 139.58850E)。



第2図 滑川産 カマキリ (アユカケ) *Cottus kazika* YCM-P45277 固定標本。冷凍標本を解凍して撮影したため眼が白濁。図中のスケールバーは20 mm。



第3図 田越川産 カマキリ (アユカケ) *Cottus kazika* YCM-P46055 生鮮時. 図中のスケールバーは20mm.



第4図 田越川産 カマキリ (アユカケ) *Cottus kazika* YCM-P46055 生態 (水槽写真).

滑川および田越川では、過去にカマキリの採集記録はなく(木村, 1986; 萩原ほか, 2008), 今回三浦半島から得られた供試個体は貴重な記録となる。

考 察

カマキリは稚魚が川を遡上するが, 同じく稚魚が川を遡上する両側回遊魚で泳力に優れたアユや腹鰭が吸盤となっているヨシノボリ類などのハゼ科の魚種と比較して遡上能力が弱く, 堰堤により遡上がさえぎられるため, 分布域は堰堤より下流に限られる

(高木・谷口, 1992)。本報告の供試個体が採集された滑川および田越川とも河口から採集場所まで堰堤が存在しないため, カマキリが遡上できたと思われる。

沿岸域でふ化したカマキリ仔稚魚の分布, 移動等について原田ほか(1999)は, 京都府由良川河口域周辺では, 沿岸域の近底層に分布しているカマキリの仔稚魚は他海域への分散は比較的少ないが, 舞鶴湾湾口東部の沿岸海域では, カマキリが生息する顕著な河川がないにもかかわらず, カマキリ仔稚魚が比較的多く出現したとして, かなり遠距離まで分散

する可能性を示唆している。相模湾沿岸域でのカマキリ仔稚魚の分布、移動等は解明されていないが、生息河川周辺の沿岸域から一部が分散し、他河川にも遡上した可能性が考えられる。

また、2016年8月6日には、金目川中流の観音橋で行われた自然観察会でカマキリ2個体が確認されている。今回、偶然にも市民を対象とした田越川および金目川の自然観察会でカマキリが確認されたことから、近年、相模湾沿岸の河川で多数開催されている自然観察会等においてもカマキリが出現する可能性があると考えられ、カマキリ等の魚種の生息状況に関する情報収集には、自然観察会の主催者・参加者への聞き取り調査も有効な手段であると思われる。

引用文献

- 明仁親王 1972. 神奈川県で採集されたマツゲハゼ *Oxyurichthys ophthalmonema* とその学名の検討. 魚類学雑誌, **19** (2): 103-110.
- 萩原清司・齋藤和久・出島誠一・五十嵐大介 2008. 逗子市田越川水系の魚類. 横須賀市博研報 (自然), (55): 11-22.
- 原田慈雄・木下 泉・大美博昭・田中 克 1999. 由良川河口域周辺におけるカマキリ *Cottus kazika* 仔稚魚の分布および移動. 魚類学雑誌, **46**: 91-99.
- 神奈川県環境科学センター 2014. 神奈川県内河川の魚類. 137 ページ.
- 木村喜芳 1986. 滑川水系の魚類. 神奈川自然保全研究会報告書, (5): 15-22.
- 中坊徹次編 2013. 日本産魚類検索 全種の同定 第三版 I, II, III. L+864 ページ, xxxii+865-1747 ページ, xvi+1751-2428 ページ. 東海大学出版会.
- 杉本剛士 1995. カマキリ. 日本水産資源保護協会編, 日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料 (II): 370-375. 日本水産資源保護協会.
- 勝呂尚之 1996. 酒匂川で採集されたカマキリ (アユカケ) について. 神奈川自然誌資料, (17): 45-48.
- 勝呂尚之・瀬能 宏 2006. 汽水・淡水魚類. 高桑正敏・勝山輝男・木場英久編, 神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006: 275-298. 神奈川県立生命の星・地球博物館.
- 高木基裕・谷口順彦 1992. 高知県におけるカマキリ, *Cottus kazika* の分布. 水産増殖, **40** (3): 329-333.